

# 感想文

横浜市健民少年団 指導者 畑 誠一

「第63回全国大会に参加して」

今回の全国大会は、自隊の団員を引率するとはいえ隊長も同行し一指導者としての参加なので、気分的には楽であった。当初私は開会式の途中からの参加になってしまう予定であったが、仕事を休みにしてもらえたので最初から参加できた。交通は電車から自家用車に変更。途中、高速道路での事故渋滞のため会場到着時間が大幅に遅れてしまい、ギリギリで開会式に間に合ったような次第で、安城団には心配とご迷惑をおかけしてしまった。

来賓に国会議員、他をお迎えしての開会式。話しぶりから司会者の緊張感は伝わってくるものの、一参加者の私としては登壇者の表情を見たり、記録カメラマンの動きを追いながら挨拶の内容にうなずいたりする余裕があった。青年センターでの宿泊に、私は数少ないバス、トイレ付きツインベットの部屋があてがわれ、主催者の心遣いに感謝した。夕食後のゲーム大会の中で、ビンゴゲームに使う用紙作成に、大会参加者の団と名前を埋める作業が行われ、私は記念にと思い、各都市の指導者だけにサインをお願いした。

2日目。朝のつどい。久しぶりに国歌に合わせて国旗を掲揚し、ラジオ体操では、夏休みの気分を味わった。メインプログラムであろう岡崎公園でのウォークラリーでは指導者だけのグループで自由に歩かせてもらった。途中、岡崎城内見学の時は妻と二人だけになった時もあり、この時は観光気分だった。家康館では大刀を腰に着けさせてもらい、少年時代に「チャンバラ」で遊んだことを懐かしく思い出した。昼食配付の時間を気にしながらも時間を合わせて「からくり時計」の演奏を楽しんだ。夜のキャンプファイヤー。「遠き山に陽は落ちて」と「もえろよもえろ」の歌での導入には、何回、この形でリードをしたらどうか？との想いが頭に浮かび、「十五夜さんの餅つき」ゲームでは、50年以上も前、考案者の松原五一先生に直接指導して頂いたこともあり、そばにいた指導者を無理に誘って、リーダーとは少し違う、私の体が覚えている方法で楽しんだ。安城団の「火舞い」は圧巻だった。

最後の日。間伐材を加工して作った木を使って、いかに高く積み上げるかを、班ごとに競うゲームに、団員たちが協力しあってチャレンジしている姿に、大会のテーマである「よーけつれつくりんよ」ができたであろうことを実感した。閉会式後の「チクサクコール」を聞いて、1964年、東京オリンピックの際、西ドイツの青年との交歓会で、私たちが教わり、やり始めたものが、55年を経た今も受け継がれていることに胸が熱くなった。

横浜市健民少年団 小学6年 栗原龍生

ぼくは、全国大会の中で一番心に残ったことは、キャンプファイヤーです。各団で出し物を出しました。横浜団は、げきをやりました。出し物にげきをやると言われたのは、行きの車内でした。その時は、とてもおどろきました。ぼくは、人前に出るのが苦手で、「恥ずかしいな」と思いましたが、せっかくだから、いいものにしようと思いました。大きな声で、みんなに聞こえるようにすることに気をつけて練習しました。そして、本番の横浜団の番がやってきました。これ以上ないくらいきん張りました。隊長の助けもあって、成功しました。この成功は隊長や周りの人の協力があってこそその成功だと思いました。ありがとうございました。次の全国大会も行きたいなと思いました。

健民少年団に入団して初めて、二泊三日の活動に参加しました。

中でも楽しかったのは車中泊です。僕は車中泊を一度もしたことがないので自分では楽しく思いました。

もう一つは、ウォークラリーでの見学やたいけんです。熱中しようかなにかでたおれた人もいたけど、他の県外にあまり行ったことがないのでとても楽しかったです。

バスの乗りごちもよかったし、エンジン音がしずかでぐっすりと眠れました。

村上市健民少年団 松田絵美

令和元年、初めての全国大会に参加させていただきました。私にとっては所属の村上団以外の全国大会への参加自体が初めてとなりましたため、とても実り多い全国大会になったと実感しています。

様々な活動の中でも一番思い出深いのがスタンプでした。様々な出し物を見たり、参加したりと、楽しめたのはもちろんですが、出し物の幅の広さに感動しました。団ごとに創意工夫がされていて「こうすると見やすい、楽しめる」と思うことが多々あり、沢山の引き出しの中身をいただいたような気分になりました。

活動に参加する中高生が多いのも印象に残りました。若手が中心となって、盛り上げる、率先して動いてくれる姿を見て、これからの少年団を引っ張っていってくれるような、頼もしいエネルギーを感じました。小学生の団員も、そんな先輩達の背中を見て成長していくのではないのでしょうか。

参加された皆様、運営していただいた安城団の方々、暑い中お疲れ様でした。そして、お世話になりました。次回以降も参加できました際には、皆様と元気にお会いできれば、と願っています。

村上市健民少年団 佐藤天音

### 「全国大会を通じて学んだこと」

私が全国大会を通じて学んだことが、二つあります。

一つ目は、高校生リーダーには、やることがたくさんあるということです。今まで、リーダーたちの活動に注目したことがありませんでしたが、全国大会で、中学生の私たちよりすることがたくさんあると気づきました。ウォークラリーでは、小中学生にあまり口出しせず活動させ、緊急時には手を貸してくれました。入浴の時間は、時間の管理、忘れ物の管理をしていました。このように、小中学生の自分で問題を解決する力をつけさせたり、活動がスムーズに進むようにサポートしたりするのが、リーダーの役割だと思います。私も、来年からリーダーの仲間入りです。役割を自覚しながら、リーダーの時にしかできないことを楽しみたいです。

二つ目は、全国大会は、たくさんの人の支えによって成り立っていることです。ウォークラリーでは、コースのあちこちに指導員さんが立ってくださったことで、事故に遭うことも迷子になることもなくゴールできました。また、安城団の子の保護者の方々も、弁当の準備・片づけをしてくださいました。このような支えがあるから、楽しかったと笑顔で村上に帰ってこられるのだと思います。三年後、村上で全国大会が開催される時は、私もリーダーとしてできることをして、来てくれた人に、楽しかったと思って帰ってもらえるようにしたいです。また、支えてくれた人への感謝の気持ちを持ち、しっかりと伝えられるようにしたいです。

今年は、三度目の全国大会の参加でしたが、車中泊という珍しい経験をして、ワクワク感は例

年よりも大きかったと思います。毎年のように新たな経験ができる全国大会に、来年もまた参加したいです。

村上市健民少年団 本保里桜

### 「日本健民少年団連合全国大会」

8月8日から8月11日まで、健民少年団の全国大会が開催されました。この大会の、「ようけつれつくりんよ」友達を作ろうというテーマを意識して行動することができました。愛知県の青年の家に泊まる時の宿泊班で集まった時、仲の良い友達がなくて、最初は、とてもさびしかったです。ですが、宿泊班で活動していくうちに、班全員の子と仲良くなることができました。休憩時間では、同じ団の子の部屋で遊ぶのだけではなく、他の団の班の子ともいっしょに過ごすことができましたので友達がたくさんできました。

この大会で、名刺をたくさんの人と交わすこともできました。みんなそれぞれちがった名刺で、とてもおもしろかったです。私の名刺は、大きくて見やすい物を作ったので、渡した人達に「見やすくいいね。」と言ってもらえて、とてもうれしかったです。

大会2日目のウォークラリーの時にいっしょについてきてくれた指導員の方が、今日は、特に暑いからと、アイスを買ってくれたり、行き先で楽しい話を教えてくれたり、とても優しく、楽しい指導員さんでした。特に、みそ工場に行って帰る時、指導員さんが「またアイス食べたくなってきたね。」と言ってみそアイスという看板があったので、みんなで食べることになりました。

食べたら、とてもおいしくて、新潟にはないめずらしい物もあるものだなと、勉強になりました。

この全国大会で、他の県の友達ができたり、色々な発見があって、とても勉強になりました。来年も、全国大会に参加して、たくさんの友達を作ったり、色々な体験をしたいです。

村上市健民少年団 岩崎煌平

ぼくが、県民の全国大会で思ったことは、3つあります。1つ目は、全国大会の会場に行くまでも楽しかったことです。全国大会の会場に行くまで、どこにもよらないと思っていたけど、けっこうよって見学をしたり、バスの中で話すことがおもしろかったからです。それに1日目で、バスの中でとまって、その次の日に、朝ごはんを買うときえらんたり、みんなとしゃべったりしながら食べられたので、楽しかったです。

2つ目は全国大会の班でウォークラリーをするのが楽しかったことです。みんなでおかざき城に行って刀を持って写真をとったりしたり、お店でソフトクリームを買ったりして食べたり写真をとるスポットに、仲良くなった班の人と話しながら行ったりするのが楽しかったです。

3つ目は、キャンプファイヤーをしたりするのが楽しかったことです。みんなで夜にキャンプファイヤーをしているときに、みんなで歌をうたったり、出しものするので、とくに声を出さなくて指だけで、誕生日を教えたりするゲームが楽しかったです。

新発田市健民少年団 小学5年 寺社希良莉

最初しんぱいだったのがバスによることです。でも行きはねたからあまりよわなかったのが良かったです。

9日の夜はゲーム大会をしました。ビンゴでいろいろな人に名前を書いたりあいての名前、書いてもらったりして全部うめました。

1日目はいどうもあったのでとてもつかれました。

10日はウォークラリーで暑い中歩き続けてとてもつかれました。その夜はキャンプファイヤーをしました。そしていろいろなゲームもしました。とても楽しかったです。

11日は、班でつみ木を一番高かつみ上げるゲームをしました。ちがう班と同点で一位になりました。とてもうれしかったです。あといろんな友達ができて良かったです。

来年もまた行きたいです。

新発田市健民少年団 小学5年 須藤虹葵

僕が楽しかったことは、ウォークラリーです。初めて家康館に入ったら、楽しかったです。城を回る時も、みんなで協力したりできて良かったです。

みそを作っている所に行く時も、豆みその事をよく知れて良かったです。

いろいろな戦いが見れて、良かったです。歴史が好きなので、楽しかったです。

初めての3泊だったのできんちょうしたけれど、友達がたくさん出来て良かったです。

新発田市健民少年団 小学校6年 渡辺秀哉

僕は、この全国大会を通じていつもは出来ないような貴重な活動をたくさんすることができました。友達と絆がすごく深まったと思う他にも他の団員の人も友達になることができました。

活動の中でも印象に残ったのは、キャンプファイヤーとウォークラリーです。

一つ目のウォークラリーでは、難しい問題にも頑張って班の人とも協力をして答えを探して見つけたり、それでも見つからない場合は、班のみんなで相談して答えを導き出すことができました。

二つ目のキャンプファイヤーでのサイレントゲームと言う遊びは、なにもしゃべらずに一月一日生まれから十二月三十一日の生まれの人を順番に並べるゲームです。そのゲームでは僕の所で七月三十日と三十一日を逆にしてしまいました。でもそのおかげで友達がなぜか増えました。

僕は、次の全国大会は滋賀県で行う予定なのでとても楽しみです。

新発田市健民少年団 小学6年 上田宗典

僕は、全国大会は二回目の参加でした。今回は夜行バスでしたが、ねることができました。健民少年団に入団して初めて、二泊三日の活動に参加しました。

次の朝のトヨタ工場見学では、車の作るこうていを見ることが、なかなか出来ない経験で楽しかったです。

また、岡崎城でのウォークラリーをすることで、岡崎城をよく見ることができて良かったです。

後、キャンプファイヤーでいろいろなことをしたり、他の団体の出し物を見ることができて楽しかったです。

また、日曜日の積み木を積んで高さを競うクラフトも楽しかったです。

また、次の全国大会にも参加したいです。

新発田市健民少年団 小学6年 瀬高日和

私が全国大会で一番楽しかったのは、キャンプファイヤーです。新発田団の出し物は、話したことがない人と協力しながらできました。

安城団の出し物はテレビでしか見ないような芸で、とてもすごかったです。

他にも、ウォークラリーでは愛知県のいろいろなことを知ることができました。みそが有名なことも初めて知りました。とてもおいしかったです。

去年の全国大会で友達になった子とも会えたり、新しく友達もできました。自由時間にしたゲームも楽しかったし、一緒に食堂でご飯を食べたのも楽しかったです。

私は今年で2回目の全国大会でした。来年は滋賀県で、また新潟から遠いけど、絶対行きたいです。来年がとても楽しみです。

新発田市健民少年団 小学6年 宮崎莉乃

私が全国大会で特に楽しかったことは、2つあります。

1つ目はウォークラリーです。とても暑くてつかれました。だけど、こまめに休けいをとったりして、みんなで協力できたので、良かったです。クイズで徳川家康のことが出てきたり、徳川家康のお城に行ったりして、知らなかったことがいろいろと分かりました。みそ工場にも行って、みそを食べました。おいしかったです。

二つ目はキャンプファイヤーです。火が燃え上がってすごかったです。たくさんのお出し物があって、知らない遊びがあって、おもしろかったです。みんな楽しそうで、仲よく遊べたので、良かったです。

愛知県に行けて、とても楽しかったです。

新発田市健民少年団 中学1年 鳥海美結

私は今年の全国大会が初めての参加でした。分からない事や初めての事があったけれども、他の団の人で新しい友達が出来たり、友達と絆を深められたり、暑い中ウォークラリーなどをし、とても楽しい四日間でした。

この四日間で印象に残っている事は、安城団の火の舞です。キャンプファイヤーの時に安城団が出した出し物で、棒の先に火をつけてグルグル高速に回していました。曲が「前前前世」で曲とも合っていました。すごかったです。

来年は、滋賀県の彦根で全国大会が行われます。今年の愛知より遠いですが行きたいです。

新発田市健民少年団 中学2年 馬場あすか

私が今回の全国大会で楽しかったことは、ウォークラリーです。

徳川家康誕生のお城岡崎城や、家康について詳しく知ることができる家康館など普段では見ることができないものを見ることができ、貴重な体験になりました。

刀を持ったり、兜をかぶったりとても楽しかったです。

今回の大会テーマ “おいでん三河(安城)!よーけつれつくりんよ!” の通り多くの友達を作ることができました。今回の縁をこれからも大切にしていきたいです。

新発田市健民少年団 中学3年 金元千歩

私は今回の全国大会は今まで以上に楽しかったです。班では全国で初めて、班長を務めました。

最初はちゃんと務まるか心配だったけど、しっかりみんなをまとめられたと思います。そして、班員全員とちゃんと会話できたのも良かったです。来年からは高校生なので中学最後に、とても良い体験ができたと思います。

## 「リーダーとしての責任」

私に六回目の全国大会だったが、高校生となり、リーダーとなってからは初めての全国大会でもあった。この大会を終えて私は今までとは少し違うが、とても良い経験となったと感じた。

「しっかりしないと。」と感じることが多かった。同じ団の人をまとめないといけないのにうまく声をかけられなかったり、本当は注意しなければいけないのに言えなかったりと、最初は全然リーダーとしての役割を果たせていなかったと思う。でも、他の団でしっかりまとめているリーダーなどを見て、私もあんな風にできるようになりたいと思い、できるだけ努力した。この経験から、しっかりと周りに伝えるという力がすこし身に付けられたと思う。

全体を見ることの大切さを学ぶこともできた。班で行動をした時、やはり上級生と下級生では歩く速さや興味を持つものの違いなどで差がでてしまうことが多かった。そんな時どちらかに合わせさせるのではなく両方が納得できるように考えて伝えるのも、班につくリーダーの役割だったのではないかと感じた。

周りに伝えるということの大変さ、全体を見ることの大切さ、この二つを私は今回の大会で学ぶことができた。また、全国大会でしか会うことができている友達に会うことができたり、新しく仲良くなることができた人がいたりと同じように楽しむことができた。来年も参加することができれば、この経験をいかしてリーダーとしての責任を果たし、全力で楽しんでいきたい。

## 「全国大会を終えて」

今回の安城全国大会のテーマは、「おいでん安城！よーけ つれ つくりんよ！」でした。幅広く友達ができ、新米リーダーとして、去年より違った視点・立場・経験ができ、とても刺激的でした。この全国大会で学んだこと2つを書きたいと思います。

1つ目は、リーダーの大変さ、嬉しさです。今回、私は初めてリーダーとして参加し、指導者の方から任される、ということが多々ありました。あまり経験したことがなかったので、たいへんな仕事であっても、頼りにされていることが嬉しく感じました。また、二日目のウォークラリーでは、私は班につき、参加することはもちろんですが、「見守る、サポートする」という、新たな立場になることが増えていきました。小学6年生、中学生の子たちが前の列につき、みんな黙々と問題を解いているときも、私に、「お姉ちゃん、答えが分かってもすぐ言わんといてな！」と言ってもらえたり。また、歩く速さ、話す内容、暑さなど、気遣うことが自然にすることができました。

ただ、本当はやってはいけないこと、注意しなくてはならないことに対し、しっかり「これは違うんじゃない？」と言うことができなかったが多少ありました。つい、「小学生やし・・・」と許してしまい、まだ私は未熟だなと感じることもありました。

2つ目は、出会い、友達を大切にすることです。私は、2年前の東京の全国大会の時に話したことのある、当時高校2年生の人に、2年ぶりに再会することができました。連絡先など、交換しなかったのですが、その時話した内容、場所など、互いによく覚えていて、盛り上がりました。また、同じ東京の全国大会でよく私がおんぶしていた女の子も、毎年全国大会で会う度に、「あかりん、久しぶりやな！」とハグしに来てくれたり。

さらに、今回の全国大会では、他県の指導者の方々と話す機会が増えました。他の団の様子や、進路、試験、大学、専門学校の話など、普段じっくり聞けない私にとってよい刺激になる話を聞

くことができました。年下の子も気さくに大会で知った事で、大会で出来た友達のことなど、色々私に話してくれました。私は、今回限りの友達ではなく、一生の友達だと思えることができました。また、友達のおかげで楽しむことができ、様々な発見ができました。このいい出会いを大切にしていきたいです。

3日間という短い時間でしたが、経験した全ての事が充実しており、楽しく、刺激的でした。また、今回出会うことができた素敵な友達は、一生の宝物です。

最後に、安城・全国大会を企画・運営して下さった方々、サポートして下さった方々に感謝申し上げます。大変貴重な体験をありがとうございました。

また来年お会いしましょう。

豊橋市健民少年団 小学6年 渡邊 聡太

#### 「全国大会の出来事について」

全国大会が、岡崎と安城で開かれました。

安城の開会式では、旗手を務めました。その後、岡崎に移動し、青年の家で入所式などがありました。夕食を食べた後、お風呂に入りました。その後、寝る準備をして寝て。全国大会1日目が終わりました。

全国大会2日目は、早朝に起きて着替えをし、朝食を食べ終えて、岡崎公園に向かう列車に乗りました。電車の中から岡崎の町並みを見ました。岡崎公園に到着して、クイズラリーをしました。岡崎の歴史を学ぶことができ、さらに岡崎の魅力を知りました。

その後、電車に乗って青年の家に帰り、夕食を食べました。夜は、キャンプファイヤーで、楽しい遊びをしたり、他の都市団のすばらしい演技を見たりしました。ファイヤーが終わった後、風呂に入ったり、班の人から怖い話を聞いたりしました。

全国大会3日目は、朝食や掃除や閉会式などし、豊橋に帰りました。とてもよい大会でした。

豊橋市健民少年団 小学4年 鈴木 菜里

#### 「全国大会に参加して」

わたしは、8月9日から8月11日に安城市健民少年団の全国大会に参加しました。

楽しかったことが2つあります。

1つめは、ゲーム大会でビンゴしたことです。ふつうのビンゴとちがって、空いているマスに自己しょうかいした人の名前を書いてもらいます。わたしはビンゴにならなくてくやしかったけど、いろいろな人と話せてよかったです。

2つめは、宿泊した部屋で友達とかくれんぼをして遊んだことです。あまりかくれるところはなかったけど、ふとんやクローゼットの中、ベッドの横などにかくれました。全国大会で初めて会った人たちと仲良くなれて、とても良かったです。

大変だったこともあります。それはウォークラリーです。とても暑い中、班ごとに分かれて、岡崎公園の中のチェックポイントを回ったり、少しはなれた「まるや八丁みそ」まで歩いたりしました。でも、からくり時計や徳川家康像、岡崎城が見られて良かったです。「まるや八丁みそ」では試食でこんにゃくにみそをつけて食べました。わたしはおみそが大好きなので、すごくうれしかったです。

わたしは、今回初めて全国大会に参加したので、とてもきんちょうしましたが、友達がたくさんできて楽しく過ごすことができました。また来年も全国大会に参加したいと思いました。

「全国大会」

今年は高校生リーダーになって初めての全国大会でした。小学生の部屋の点検をしたりお風呂の指示を出したりと、団員の時と比べるととても忙しかったです。

三日間の中で一番印象に残ったのは二日目です。二日目のウォークラリーで高校生は班を一つ担当して回りました。私は始め「小学生が困っていたり危なかったりした時以外は、楽しく話しながら歩いているだけ」と思っていたのですが、実際ウォークラリーが始まると、トイレに行きたい子やお土産屋さんに行きたい子が言い争いをしたこともあり、想像以上に大変でした。熱中症のような様子で気分が悪くなった子がいた時はすごく焦りましたが、まず、大人の指導者に連絡を入れ、コンビニに入って冷えピタを買うなど冷静な判断ができました。

大変な時に冷静な判断ができたのは、彦根団の指導者の方の行動を小さい時から見てきたからだと思い、経験の大切さを知りました。

「初めての全国大会」

僕は中学3年生ですが、初めて全国大会に行きその楽しさにふれました。

僕が一番楽しいと感じたのは、キャンプファイヤーです。今までにキャンプファイヤーは何度も経験したことはありますが、8都市もの団が集まってそれぞれ違う出し物をしたときの楽しさは、初めてのものでした。

各団ごとにダンスや手遊びなどの出し物を行い、それをいつもとは違う新しい友達とするからこそこんなに楽しいのだと思いました。団によっては、おそらく練習を積んできたのだろうと思える出し物も多く見られました。僕自身、練習してきた出し物を成功させることができ、とても大きな達成感が芽生えてきました。

来年、僕は高校生になり、僕が住む彦根で全国大会が行われます。そのときは、彦根の魅力を沢山伝えたいです。

「全国大会に参加して」

ぼくは、今回の健民少年団でもたくさんの友だちができました。

今回の全国大会で楽しかったのは、みんなで遊べたキャンプファイヤーです。あと、おどったりビンゴをしたりもしました。どれも頭を使って楽しかったです。彦根団で発表したのは「十五夜さんのもちつき」です。家でやってみると、とてもむずかしかったのですが、できるととても楽しかったです。また、ビンゴ大会で知ってる友だちや新しく友だちになった人がビンゴになると、「〇〇君や。」と見つけてもり上がりました。

楽しい時間はすぐ終わってしまったので、また交流活動で会いたいです。会って、「〇〇君や！」と言い、わらいあいたいです。でも、来年は中学1年生になる人が多いのでさみしいですが、きっと来てくれると思うので楽しみにしています。

「楽しかった全国大会」

私は、全国大会に行き、いろいろなところから来た団の人と友達になりました。安城団、新発田団、村上団などの人と二はく三日いっしょに生活をしました。

私が楽しかったことは、二つあります。

一つ目は、新しくできた友達といっしょに過ごしたことです。友達と笑ったりウォークラリーをしたりしてとても楽しかったです。

二つ目は、キャンプファイヤーの出し物です。「十五夜さんのもちつき」もうまくいったけど、安城団の「火のまい」はとてもすごかったです。重たいのに回せていて本当にすごかったです。

この三日間で友達が7人ぐらいできたので、彦根の城まつりパレードや来年の全国大会でまた会って仲良くしたいです。

彦根市健民少年団 小学校4年 秋山佳苗

「友達いっぱい全国大会」

私は、全国大会で友達をつくったり、友達と仲よく活動したことが楽しい思い出になりました。

とくに、私はウォークラリーで協力したことが一番の思い出になりました。声をかけ合いながら進んでゴールしたときはうれしかったし、グループの人と始めより仲よくなれました。この三日間で友達が10人ぐらいできました。

来年は彦根で全国大会があるので、そのときも友達をたくさんつくって仲よくなれたらいいと思います。来年もさんかして、友達をいっぱいつくりたいです。

彦根市健民少年団 小学4年 大久保智貴

「全国大会に参加して」

愛知県全国大会に参加して会場に着いたとき、人が多くてぼくはびっくりしました。

今回の大会で一番楽しかったことは、ウォークラリーです。理由は、みんなできょう力して問題をといたり、はげまし合いながら歩いたりしたからです。みんなでみそこんにゃくを食べたり、お城の中で刀などを見たりして楽しかったです。友だちがたくさんできてよかったです。

来年の全国大会で、「あっ、あのときの子だ。」と言えるほどなかよくなりました。

来年の全国大会は彦根なので、今から楽しみにしています。

彦根市健民少年団 小学3年 西村 濯

「全国大会にさんかして」

ぼくは、はじめて全国大会にさんかしました。

知らない人ととまるから、行く前はドキドキしていました。知らない人といっしょにねることができるかどうか、とくに心配していました。

行ってみると、友だちがふえて楽しかったし、食どうのごはんがおいしかったし、ウォークラリーで電車にのったりたんけんしたりしたことがおもしろかったです。木のつみきを高くつみあげたことや、キャンプファイヤーのときに安城団の人が最後にジャグリングをしてくれてすごいなあと思ったことが心にのこっています。朝おきたときのラジオ体操は気持ちよかったです。

次は彦根で全国大会があるのでがんばりたいし、楽しみにしています。今年とはまった部屋が家よりだいぶ広かったのでなれなかったです。彦根のときは、なれたいです。

大垣市健民少年団 加納星奈

「全国大会」

私は、全国大会前日とてもドキドキしていました。なぜなら、「明日、友達できるかな。」と、とても緊張していました。

そして、全国大会当日、班が決まり部屋に行くとしぜんに仲よくなり夜にはすごく話せる仲間でした。

2日目は、ウォークラリーをするとき、班リーダーがやさしく接してくれました。

ウォークラリーが思ったよりはやく終わったのでみんなでしゃべっていたとき、指導者さんともしゃべれてよかったです。

そして、2日目の夜は私にとってのメインイベント。理由は、キャンプファイヤーでパプリカをおどるからです。キャンプファイヤーにそなえ何も練習しました。パプリカは大成功でした。拍手がもらえてうれしかったです。

3日目、最終日です。仲よくなった友達とわかれるのはさみしかったけどまた会えるので楽しみです。

大垣市健民少年団 丹羽春奈

### 「全国大会を終えて」

今年も、全国大会に参加しました。部屋の人数は、4人でした。その中の二人は去年同じ部屋だったので知っている人でした。一人は初対面でした。同い年の子がいたので、学校の話などをして仲良くなれました。他の子ともたくさんはんすことができました。

ウォークラリーでは、とても暑かったので、同じ中二のこと年下の子に体調を聞きながら歩きました。途中、二人リタイヤしてしまいましたが、地図をみてみんなでお城などに行くことができ、楽しかったです。でも、問題は、とても難しかったです。でも、同じ班の子と協力して全問正解することができて、嬉しかったです。また、同じ班の子と仲良くなることができました。私達の班は、二つの部屋のメンバーが合わさった班でした。だから、違う部屋の子とも話せてよかったです。とても暑くて、大変だったウォークラリーでしたが、有名なところに行ったり、いろんな子と仲良くなったりして、楽しかったです。

キャンプファイヤーでおどった「パプリカ」は、同じ部屋の子に「すごかったねー！」とってもらえました。家でも少し動画をみたり、当日でもあいている時間にみんなで練習したりしたので、ほめてもらえて嬉しかったです。安城団の発表は、とてもきれいでした。小学五年生の子も発表していてすごいなと思いました。

今年の全国大会では、年が近い子と、とても仲良くなれました。共通の話題で盛り上がったときなど、楽しかったです。最高の三日間でした。

大垣市健民少年団 丹羽 史晶

### 「全国大会」

僕は、三、四年ぶりに健民の全国大会に来ました。かなり久しぶりで自分も高校三年生という立場だったので新鮮でした。班のメンバーを確認したら当然のことですが自分が一番歳上でなぜか感慨深かったです。開会式と閉会式で団服を着て敬礼をするのも長い間していなかったはずなのに自然にできてしまいました。

三日間ある中で一番印象に残った活動がウォークラリーでした。かなり暑くて水分補給が欠かせなくペットボトルもすぐに飲み干してしまうほどでした。正直、自分より元気のある小学生が羨ましかったです。自分を除いて、じゃんけんで班長を決めたのですが班長になった子が予想以上に優秀で班員をまとめて全てのチェックポイントを滞りなく回れました。三河武士の館が「エヴァンゲリオンと日本刀展」という題でコラボしていて、つい長居してしまいましたが、とても有意義で充実した時間を過ごせました。班の子をみていると自分は小学生の頃、どんな感じだったかなと思い返してしまう事が多々あり、自分はこの子のように頭はまわらなかつたなど比較していました。

二日目の夜にはキャンプファイヤーがあり、大垣団はパプリカを踊りました。夜という事もあり多少あやふやでも良いと思ったのですがしっかり覚えないと気が済まないので一通り踊れるようにしました。キャンプファイヤー自体も久しぶりで懐かしかったです。

健民の全国大会に来るとちゃんと一日三食で起床も六時半頃という健康的な生活ができて、これを夏休み維持したいと思いました。

ところが、この感想文を書いている時点で全国大会から数日経っているのですがもう怠情な生活にもどってしまい情けないです。規則正しい生活が送れるに心がけたいです。

三日間、他の団の人とも好い思い出になりました。交流ができるのも健民少年団ならではだったと思います。

大垣市健民少年団 竹中歩未

### 「初めての全国大会」

わたしは今年初めての全国大会に参加しました。出発するまでは、ほかの団の子と仲よくできるかなとかパプリカをうまくおどることができるかなとドキドキしていました。でも行ってみたら、楽しい思い出がたくさんできました。

一つ目は、キャンプファイヤーでパプリカをおどったことです。わたしも大きうでをのばしてがんばりました。ほかの団の子や班の子に「よかったよ。上手だったね。」とほめてもらえてうれしかったです。すごいと思ったのは、安城団です。いろんな色が混ざっていてとてもきれいでした。

二つ目は、つみき大会で一位をとれたこともうれしかったです。

わたしは全国大会で二つのことを学びました。

一つ目は、みんなで協力するということです。一人でも勝手な行動をとるとみんなにめいわくをかけるので、みんながいっしょになって協力して活動することが大切だと思いました。

二つ目は、自分から声をかけることです。全国大会は他の団の子の交流なので、初めて会う子ばかりで、仲よくなれるか不安だったけど、自分から「わたしは大垣団だよ。あなたは？」と聞くと、「わたしは〇〇団だよ。」と答えてくれて、みんなと仲よくなれた。話かけてくれるのをまつよりも自分から声をかけた方が早く仲よくなれると思いました。そのおかげでほかの団の子との交流が楽しくできました。

この全国大会で学んだことをこれからも生活にいかしていきたいです。

ありがとうございました。

大垣市健民少年団 小学3年 永田修吾

### 「全国大会の思い出」

三日間、全国大会に行きました。ぼくが、楽しかったことは三つあります。

一つ目は、友だちができたことです。いっぱいできてうれしかったです。ひこねやにいがたなどいろいろなところの友だちができました。

二つ目は、キャンプファイヤーです。大垣団はパプリカをおどりました。みんなの前でおどることができてよかったです。パプリカいがいにも楽しかったことがありました。それは、光るぼうです。光るぼうでさいごにぐるぐるしたことが一番たのしかったです。

三日目は、さいごの日だったので友だちとわかれることが一番かなしかったです。帰る前にちくさくコールがあって楽しかったです。ぼくは、はじめてだからそれはあまりしらなかったのので友だちに聞きました。「したをかむとおもしろいよ。」と言ってくれました。四人でかたをくんだことが楽しかったです。

ぼくは、作文をかくのがいが手なので、うまく書けないけれど、来年も行きたいです。二日目におさいらわすれて、おみやげが買えなかったのので、来年を気をつけたいです。大学生のお兄さんにたくさんあそんでもらいました。

## 「全国大会の思い出」

「よーけつれつくりんよ！」

私は、たくさんの友達を全国大会でつくりました。家で書いてもってきた名しを全て使うことができました。ことしのテーマを守ることができました。

私が安城に行く前にできるか心配だったことは、友達ができるかどうかということでした。だけど、友達がたくさんできたことがとてもうれしかったです。しば田、村上、ひこ根、安城、豊橋団全員とは、声をかけることができませんでしたでしたが、同じ班の子と活動で協力してできました。

班行動で一番楽しかったのは、二日目の岡崎公園のウォークラリーです。わけは、班全員が協力して一人もおくれず、岡崎城や八丁みそ工場などの見学ができたからです。見学は長く天気もはれていてとても暑かったです。でも最後までみんなで見学できたことはうれしかったです。そしてリーダー(班)の話をしっかりと聞いて、全問正解もできました。

また、二日目の夜のキャンプファイヤーで「パプリカ」をおどったことも楽しかったです。わけは、自分たちの班だけではなく、他の団も一生けん命練習して、がんばったということが当日の出し物からよく分かりました。その中でも、安城団の出し物が先にタオルをまいて炎のうをもってまわしたりするすがたが心に残っています。

来年の全国大会はひこ根で行われます。今年、自分ができ事や学んだことをいかして頑張りたいです。今年、仲良くなった仲間とまた会えたり、一しょにすごしたりできることが楽しみです。

## 「全国大会の思い出」

今年の全国大会でもたくさんの思い出ができました。

一つ目は、2日目にあった、班でのウォークラリーです。一日目はあまりなじめなまった班だったが、ウォークラリーを通して仲良くなることができました。岡崎城や、家康館では、岡崎の魅力や徳川家康について詳しくかかれてあり、岡崎の良さをたくさん知ることができました。また八丁味そでは、味そのつくり方をはじめて知って、長い年月をかけてつくっていることにおどろきました。ウォークラリーでは、班の子と仲良くなったり、岡崎をたくさん知ったりして、とても楽しい一日でした。

二つ目は、班対抗のつみきです。つみきをあまりやったことはなかったけど、班の子と協力してどんどん積んでいきました。背の高さをどんどの超えていって最後まで全員で楽しむことができました。つみきでも班の人と仲良くなることができました。

三つ目は、他の団の人と仲良くなれることです。私は4回目の全国大会で去年やその前に友達になった子と久しぶりに会えることができました。大垣から遠いいろいろな県の人と友達になれるのはこの全国大会だけだと思うので、とてもいいなと思います。大垣から遠い地方だと、方言やその地方にあるお店やない店など、いろいろなことを友達から教えてもらってとてもいい経験でした。今年も新しい友達をつくることのできたので、来年もまた会えるといいです。

このような全国大会では、ウォークラリーを通して、岡崎のことをよく知ったり、班の人と仲良くなったりできました。また、いろいろな県の人と仲良くなることができました。

全国大会ではいろいろと楽しい経験ができました。来年も彦根の全国大会に行きたいです。

## 「全国大会で楽しかったこと」

わたしが、全国大会で楽しかったことは、4つあります。

1つ目は、ウォークラリーです。岡崎城の上から見ただけしきは、とってもきれいでした。八丁みその井戸もすごかったです、クイズもおもしろかったです。家康館の刀や、じゅう、弓などがさわられて、楽しかったです。からくり時計もすごかったです。

2つ目は、キャンプファイヤーです。パプリカは、きんちょうしました。でもとっても楽しかったです。安城団の火のまいは、とってもすごくておもしろかったです。

3つ目は、いろいろな県の友達が出たことです。新潟の友達など班の子ともなかよくなれてうれしかったです。

4つ目は、つみきです。班の子と一生けんめいにがんばりました。つむのは、とっても楽しかったです。

わたしは、全国大会でたくさんの友達とたのしいことがいっぱいありました。

来年もまた、行って友達になったこと、またあいたいです。

## 「全国大会」

八月九日～八月十一日までぼくにとって二回目の全国大会に行きました。

十時に大垣駅に集合し、電車に乗って安城に行きました。駅を出てから5分歩いて開会式をやるアンフォーレに行きました。中に入ると思っていたより人が集まっていたのでおどろきました。席について昼食のおにぎりたべてしばらくすると開会式がはじまりました。少しきんちょうしたけれどがんばりました。開会式が終わるとバスに乗って宿泊する愛知青年の家に来ました。入所式が終わると一度宿泊部屋に行きました。部屋は和室と洋室がありましたがぼくは和室でした。部屋で荷物を整理していると夕食になりました。夕食の後はゲーム大会でビンゴの準備やつみ木をしました。

二日目は電車に乗って岡崎城にいきました。岡崎城ではクイズをしたパンフレットなどの意外なところに答えがあったりもして楽しかった。岡崎城から愛知青年の家にもどると夕食でした。そして夕食の後はキャンプファイヤーでした。各団で出しものをしてとても楽しかったです。

三日目はまず荷物整理や掃除をしました。来たときのようになるようにがんばりました。掃除が終わると体育館でつみ木をしました。変わったつみ方して楽しかったです。そして体育館で閉会式をしました。とても楽しい思い出ができてよかったです。

## 「全国大会の思い出」

全国大会で全国の人と久しぶりに会えたのがよかったです。一日目の開会式の歓迎の言葉で少し緊張したけど、まあ自分の中ではできたのでよかったです。

二日目の火の舞で少し失敗したけど最後までできたのでよかったです。

また、全国大会に行きたいです。

## 「国大会を終えて」

数年前は他の団の人たちと一緒に班になり交流を楽しんで参加していましたが、今回の立回りについて感がえさせられました。

準備期間ではキャンプファイヤーの出し物である火の舞をやってきたことがなく、ゼロからの

スタートで短い期間で完成させないといけなかったのでとても厳しい練習となりました。皆であわせられる日は少なかったですが、辛うじて人前で発表できるまで仕上げました。当日も準備やその他雑用で忙しかったり、トラブルもありましたが、成功に納められました。二日目の活動のウォークラリーは、ポイントに立って子どもたちを見守ったり体調不良者の介抱をしました。リーダーの方や護者の方の指示に従って対処をしていきましたが、自分自身の応急救護の知識の無さで戸惑うことがあり、いざというときのための知識を学んでおけばよかったとしみじみと感じました。他にも子どもたちとの接し方について、まだまだ経験が足りないと感じました。これからの活動で培っていかないといけないものだと思います。

サポート役に徹した今回の全国大会でしたが子どもたちはすごく楽しそうでいい思い出が出来たように思えます。自分自身の課題もみつけれられたのでとても有意義のものとなりました。

安城市健民少年団 杉田美由紀

### 「夏の思い出～大人と子供の境い目とは～」

夏といえば我ら健民少年団の全国大会です。今年は地元愛知の安城市での開催なので、参加する方々お迎えする大事な役割を担います。とは言え、小規模な都市団なので、いろんな場面で参加団の皆さんや、OB・OGの方、さらに父兄の方の助けを借りなければ成り立ちません。大勢で活動するために必要な知識やコミュニケーション能力を身につけるには格好の場だと思えます。年齢差70強の幅広い年齢層が集まる機会は小学生の団員はもちろん、指導者である私にとっても大変貴重な時間です。

ウォークラリーやキャンプファイヤー等、派手な行事での仕事では、スキルのある中高生のリーダーが活躍し、それを見て小学生が楽しみながら学ぶ、私自身が経験した事が目の前で繰り広げられているのを見ると、感慨深い気持ちになります。指導者となった今、彼らの活動を支え、助言、指導を行わなければなりません。そのためにも、ただ見守るだけの指導者に留まらず、年齢や立場を越えて積極的にコミュニケーションがとれる人でありたいと思えます。

目立つ場面で活躍できる子もあれば、人見知りでなかなか仲間の溶け込めない子もある中で、それぞれの良さを引き出すこともまた指導者の役割でもあります。三日目という短い時間ではあまりませんが、夏の一大イベントのこの大会で、大人も子供も厳しくも楽しい経験をして成長していけるのだと思えます。

来年また出会うときには成長した皆に会えるのが楽しみでなりません。

安城市健民少年団 小学5年 駸丸絢音

### 「友達がいっぱい出きた全国大会」

私は、全国大会に行って楽しかったことは三つあります。

一つ目は、ゲームをしたことです。

ゲームは、ビンゴや、パプリカのダンスを見たり、楽しかったです。

二つ目は、めいや、なぎの部屋行って、友達がいっぱい作って遊んだことです。部屋で、10人の友達をつくりました。

三つ目は、火の舞です。

学校のトーチ棒よりおもかったので、むずかしかったです。

私が一番心にのこったことは、友達が出て、その友達がみんなやさしかったことです。みんながやさしくしてくれて、うれしかったです。

全国大会は、初めはきんちょうしていたけど、だんだん、みんなと話せるようになりました。

なぎの部屋に遊びに行くことが多かったので、なぎの班の桜空子ちゃんが声をかけてくれて、とてもうれしかったです。

私は、桜空子ちゃんのこととは会ったときから、「かわいい。」とっていたので、めちゃくちゃうれしかったです。

来年も全国大会に、さんかしたいです。

安城市健民少年団 小学5年 増田凧紗

### 「全国大会」

私は、全国大会で楽しかったことは2つあります。1つ目、ウォークラリーです。班で協力してクイズをといていくのが楽しかったです。とちゅうの八丁味そ工場で、し食がおいしかったです。ウォークラリーで、たおれた人もいましたが、とても暑かったです。ポイントのスタッフさんにあめをもらいました。2つ目はキャンプファイヤーです。大がき団、ひこね団、安城団、しばた団、村上団、豊橋団、守口団が出し物をしました。大がき団は、パプリカを歌っておどりました。ひこね団は、もちつき？みたいな事をやりました。しばた団は、たんじょう日らしい。とよはし団は、じゃんけんらしい物です。

安城団は、火のまいをやりました。火があったけど、手、足、服を水でぬらしていたので、あたって大丈夫だったので、安心しました。火のまいは、とても練習がきびしかったけどやったかいあったなと思いました。

来年は、ひこねで全国大会があるので来年も出たいです。

安城市健民少年団 小学5年 竹内芽衣

### 「友達が出て楽しかった全国大会」

私は全国大会に今年初めて行きました。当日はすごくきんちょうしました。

私は当日に、「友達出来るかなあ。」と思いしんぱいしていました。

そして、青年の家に着いて、同じ班になる子を見てしゃべれなかったのですとふあんでした。そして部屋に入って少しあそんだらすごく仲良くなれました。そして友達になりました。友達になれた時すごくうれしかったです。そして休み時間にはたくさんあそびました。すごく楽しかったです。

そしてウォークラリーでは、少し体調をくずしてしまって家で少し休みました。もし来年全国大会にいて体調をくづしても遠くで家に帰ることができないので今回は、とてもラッキーだったなと思いました。でもすべての場所を回りきりたかったです。

あと、すごく思い出に残ったのはキャンプファイヤーのだしものをだしあった時、成こうするかなあとしんぱいしていました。いままでいっしょうけんめい練習をしてきた私達の火のまいをひろうする番がきた時、いろんな人からのしせんがきてやるけっしんができました。ぶじ成こうしてはくしゅされた時すごくうれしかったです。新しくできた友達に「すごいね。じょうずだったね。」と言われてすごくうれしかったです。

そして最後の夜私はもう終るのかと思いました。少し悲しかったです。でもすぐにねむっちゃいました。多分つかれていたのだと思いました。そして帰る時友達に、「また来年会えたらいっしょにあそぼうね」と言いました。友達も、「バイバイ。」と言ってくれました。私は、初めは少し、しんぱいでしたがいて見たらすごく楽しくて、私は来年も全国大会に行きたいと思いました。